

# 施工マニュアル（13版→14版）改訂履歴

配水用ポリエチレンパイプシステム協会  
設計施工 WG

頁	改訂内容	改訂理由
2	「 <b>主な管継手例</b> 」の項目の中で、【メカニカルソケット T 形】の図を削除した。	・規格改定による
4	<b>(2)EF 接合のメカニズム</b> ② <b>通電中</b> の文章を変更した。 (変更前) インジケータの隆起は、継手に通電が行われたものを示すものです。 (変更後) インジケータの隆起は、加熱溶融された樹脂が膨張し、界面圧力が発生したことを示すものです。	・文言の追加
5	<b>(3)工具</b> の「 <b>発電機</b> 」の項目に、以下の注意事項を追記した。 「①溶接機兼用型の発電機使用不可。」 「②2kVA 以上必要」	・文言の追加
7	<b>7 融着準備の作業手順</b> ①の文章を変更した。 (変更前) 詳細は継手メーカーにご確認下さい。 (変更後) 詳細は EF 継手メーカーにご確認下さい。	・文言の追加
7	<b>7 融着準備の作業手順</b> ③の継手端子に出力ケーブルを接続する写真を入れ替えた。 (変更前) ベルト式クランプを使用 (変更後) チェーン式クランプを使用	・工具の更新
8	《 <b>EF 接合に関する Q&amp;A</b> 》 <b>Q3.</b> の単語を変更した。 (変更前) 酸化皮膜 (変更後) 酸化被膜	・誤記修正
9	<b>4 管と継手の固定の作業手順</b> の文章を変更した。 (変更前) I 形サドルの場合 (変更後) <u>分水 EF サドル I 形の場合</u> (変更前) II 形、III 形サドルの場合 (変更後) <u>分水 EF サドル II 形、III 形の場合</u> (変更前) IV 形サドルの場合 (変更後) <u>分水栓付 EF サドル IV 形の場合</u>	・文言の追加
10	<b>5 融着準備の作業手順</b> ①の文章を変更した。 (変更前) 詳細は継手メーカーにご確認下さい。 (変更後) 詳細はサドル継手メーカーにご確認下さい。	・文言の追加
12 ～ 13	<b>2 メカニカル接合</b> の中で T 形に関する以下の記載を削除した。 ・「注、現在は、C 形と T 形の区分はありません。T 形は参考記述です。」 ・ <b>2 インナーコアの取り付け</b> の作業手順内の表 (A 寸法) ・ <b>3 標線の記入</b> の作業手順内の表 (L <sub>1</sub> 、L <sub>2</sub> ) ・ <b>4 滑剤の塗布</b> の作業手順「 <b>1.T 形の場合</b> 」 ・ <b>5 管の挿入</b> の作業手順「 <b>1.T 形の場合</b> 」 ・ <b>6 ナットの締め付け</b> の作業手順「 <b>1.T 形の場合</b> 」	・規格改定による
14 ～ 19	<b>(2) サドル付き分水栓（<u>鋳鉄サドル</u>）</b> の手順の一部を変更した。 (変更前) 1 管の清掃 (変更後) 1 管の清掃 2 取り付け 2 取り付け 3 給水管取り出し口の取り付け 3 ホルソー 4 アダプタの取り付け 4 せん孔用ホルソーの取り付け 5 せん孔用ホルソー 5 せん孔機の取り付け 6 せん孔用ホルソーの取り付け (以降同様) 7 せん孔機の取り付け (以降同様) <b>5 せん孔機の取り付け</b> の手順に「給水管の取り出し口の取り付け」、「アダプタの取り付け」の文章および写真を追加した。	・規格改定による

頁	改訂内容	改訂理由																																				
24	<p><b>4 施工上の基本事項</b>の中で以下を削除した。</p> <p>(5)管と継手、または継手とコントローラのメーカーが異なる場合のEF 接合は、融着の適合性をコントローラメーカーに確認した上で行って下さい。</p>	・文言の修正																																				
27	<p><b>6.1 一般事項</b>の中で以下の文章を変更した。</p> <p>(変更前) (10)多量に灯油、ガソリン等の有機溶剤を扱う場所での管の布設は、水質に悪影響を及ぼす場合がありますので、必要があればさや管を利用するなどの対策を施して下さい。</p> <p>(変更後) (10)多量に灯油、ガソリン等の有機溶剤を扱う場所での管の布設は、水質に悪影響を及ぼす場合がありますので、必要があれば<u>溶剤浸透防護スリーブ</u>やさや管を利用するなどの対策を施して下さい。</p>	・文言の追加																																				
28	<p><b>(2)土工定規</b>の中で以下の文章および表を変更した。</p> <p>(変更前) 水道事業実務必携では、管の吊り込み時、管の接合時より掘削幅を求めることになっており、最小値は地山内寸法で 0.5m となります。</p> <p>(変更後) 水道事業実務必携では、管の吊り込み時、管の接合時より掘削幅を求めることになっており、最小値は地山内寸法で <u>0.55m</u> となります。</p> <p>(変更前) 掘削幅 (B)</p> <table border="1"> <tr> <td>呼び径</td> <td>50</td> <td>75</td> <td>100</td> <td>150</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>最小幅*</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>推奨掘削幅</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.55</td> <td>0.6</td> </tr> </table> <p>*水道事業実務必携による最小幅 備考 1. 表の推奨掘削幅より狭い掘削幅で施工する場合は、以下の点を十分考慮してください。</p> <p>(変更後) 掘削幅 (B)</p> <table border="1"> <tr> <td>呼び径</td> <td>50</td> <td>75</td> <td>100</td> <td>150</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>水道事業実務必携による最小幅</td> <td><u>0.55</u></td> <td><u>0.55</u></td> <td><u>0.55</u></td> <td><u>0.55</u></td> <td><u>0.55</u></td> </tr> <tr> <td>推奨掘削幅</td> <td><u>0.55</u></td> <td><u>0.55</u></td> <td><u>0.55</u></td> <td>0.55</td> <td>0.6</td> </tr> </table> <p>備考 1. 施工する場合は、以下の点を十分考慮してください。</p>	呼び径	50	75	100	150	200	最小幅*	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	推奨掘削幅	0.5	0.5	0.5	0.55	0.6	呼び径	50	75	100	150	200	水道事業実務必携による最小幅	<u>0.55</u>	<u>0.55</u>	<u>0.55</u>	<u>0.55</u>	<u>0.55</u>	推奨掘削幅	<u>0.55</u>	<u>0.55</u>	<u>0.55</u>	0.55	0.6	・平成 28 年 7 月水道事業実務必携による変更
呼び径	50	75	100	150	200																																	
最小幅*	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5																																	
推奨掘削幅	0.5	0.5	0.5	0.55	0.6																																	
呼び径	50	75	100	150	200																																	
水道事業実務必携による最小幅	<u>0.55</u>	<u>0.55</u>	<u>0.55</u>	<u>0.55</u>	<u>0.55</u>																																	
推奨掘削幅	<u>0.55</u>	<u>0.55</u>	<u>0.55</u>	0.55	0.6																																	
31	<p><b>9.1 EF ソケットによる補修</b>に以下の注意事項を追加した。</p> <p>「EF ソケットの移動が固いときは当て木をし、ハンマー等で軽く叩いて移動して下さい。」</p>	・文言の追加																																				
36	<p><b>EF ソケット接合チェックシート (例)</b> の項目から「埋戻し開始時刻」を削除した。</p>	・文言の削除																																				
37	<p><b>EF サドル接合チェックシート (例)</b> の項目から「埋戻し開始時刻」を削除した。</p>	・文言の削除																																				
共通	<p>用語を統一した。</p> <p>(変更前) メーカー (変更後) メーカー (変更前) ホルソ (変更後) ホルソー (変更前) 水道用硬質塩化ビニル管 (変更後) 水道用硬質ポリ塩化ビニル管</p>	・用語の統一																																				

以上